

第 41 回日本医学放射線学会秋季臨床大会案内(I)

理事長 遠藤 啓吾
第41回秋季臨床大会会長 伊藤 勝陽

第 41 回日本医学放射線学会秋季臨床大会を下記の要領で開催いたします。
多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。

記

1. 期 日：平成17年10月 6 日(木), 7 日(金), 8 日(土)
会 場：広島国際会議場
〒730-0811 広島市中区中島町 1-5(平和公園内)
TEL：082-242-7777

大会テーマ：「いま放射線科医に求められるもの」

2. 内容

- ・特別講演
- ・シンポジウム
- ・リフレッシュコース
- ・教育講演
- ・教育展示
- ・一般演題(ポスター展示)

以上についての詳細は、本誌誌上でお知らせ致します。

尚、救急放射線研究会、頭頸部放射線研究会、電子情報研究会、胸部放射線研究会が併催されます。

これらの詳細は本誌誌上でお知らせ致します。

3. 連絡先

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3

広島大学大学院医歯薬学総合研究科展開医科学専攻

病態情報医科学講座放射線医学内

第41回日本医学放射線学会秋季臨床大会事務局 和田崎晃一

TEL：082-257-5257，FAX：082-257-5259

E-mail:housya@hiroshima-u.ac.jp

HPアドレス：<http://www.inaco.jp/housyasen41th/>

第16回放射線科専門医認定一次試験について

理事長 遠藤 啓吾

下記のごとく第16回放射線科専門医認定一次試験を行います。受験希望者は必要書類を添えて期日までにお願いしてください。

試験の期日	平成17年 8月26日(金)
試験の場所	東京都内
試験の内容	1)放射線診療全般(診断,核医学,治療)における基礎知識 2)臨床放射線科医としてわきまえておくべき放射線物理学,放射線生物学,放射線管理(放射線防護を含む)
試験の方法	筆記試験(第15回平成16年 8月27日施行の試験問題は,学会誌平成16年 9月25日号63巻 7号に掲載されています)。
受験手続	出願開始 平成17年 4月 4日(月) 締切 平成17年 5月11日(金)必着

受験を希望される方は、返信用封筒(21×27cm以上)に160円切手(一次願書と表記し)を貼り、自分の宛先(住所・氏名)を記入して学会本部に申し込めば必要書類を送付します。

認定試験の受験資格

認定試験は、学会の会員で、次の各号に該当するものでなければ受験することができない。

- (1) 日本国の医師免許を有すること。
- (2) 医師法(昭和23年法律201号)第3条および第4条の規定に該当しないこと。
- (3) 受験の時点で、医師免許取得後3年以上で本学会員となって2年以上が必要である。
- (4) 上記3年のうち少なくとも2年は学会が認定した修練期間での修練が必要である。協力機関において受ける修練は修練期間の1/2まで認められている。総計の修練期間は17年5月末日まで少なくとも2年が必要である。

出願に当たっての質問は、書面で専門医認定委員会にお問い合わせください。

学会本部：〒113-0033 東京都文京区本郷 5丁目 1番16号

NP-IIビル 3階

社団法人 日本医学放射線学会

第 14 回放射線科専門医認定二次試験について

理事長 遠藤 啓吾

下記のごとく第 14 回放射線科専門医認定二次試験を行います。

(高度の臨床放射線学を理解し総合的画像診断部門、または放射線腫瘍学部門における専門的知識をもち、研修課程の放射線科医師・他診療科医師を指導できる臨床能力を評価する)

これは二段階試験のうちの二次試験です。「診断・核医学」、「放射線治療」の何れかを選択して受験して下さい。同時に二つの部門の受験は認めません。

なお、すでにどちらかの部門に合格している場合は受験出来ません。下記の受験資格に注意して下さい。受験希望者は必要書類をそえて期日までに出席して下さい。

記

試験の期日	平成17年 8 月26日(金)筆記試験 平成17年 8 月27日(土)口答試験
試験の場所	東京都内
試験の内容	1)放射線診断学 2)放射線治療学 3)放射線管理1), 2)に含む
試験の方法	口答試験および症例を中心とした筆記試験(第13回平成16年 8 月27日施の筆記試験問題は学会誌平成16年 9 月25日第63巻 7 号に掲載されています。)
受験手続	出願開始 平成17年 4 月 4 日(月) 締 切 平成17年 5 月11日(水)必着)

受験を希望される方は、二次願書と表記し自分の宛先(住所・氏名)を書いた返信用封筒(21×27cm以上)、160円切手貼付)とともに学会に申し込めば、必要書類を送付します。

認定試験の受験資格

認定試験は、学会の会員で、次の各号に該当するものでなければ受験することが出来ない。

- (1) 日本国の医師免許を有すること。
- (2) 医師法(昭和23年法律201号)第 3 条および第 4 条の規定に該当しないこと。
- (3) 一次試験合格者で、その後 2 年は学会が認定した修練期間あるいは協力機関において、診断・核医学または治療を研修したもの。
- (4) 診断・核医学の二次試験受験者は、日本医学放射線学会雑誌投稿論文(主著者)あるいは放射線画像データ管理システムhttp://image.radiology.or.jp/radiology/login_ssl.htm (操作マニュアルは学会雑誌 Vol. 62 . No. 9 に掲載)に、7 月末日まで一例の症例登録を必要とします。

出願に当たっての質問は、書面で専門医認定委員会に問い合わせして下さい。

学会本部：〒113-0033 東京都文京区本郷 5丁目 1 番16号

NP-IIビル 3 階

社団法人 日本医学放射線学会

第 14 回日韓放射線医学学術大会のお知らせ

理事長 遠藤 啓吾
第 14 回日韓放射線医学学術大会会長 宮坂 和男

第 14 回日韓放射線医学学術大会を下記の要領で行います。奮ってご参加下さい。

1. 日 時：2005年 6 月10(金), 11日(土)
2. 会 場：ホテルニューオータニ札幌
札幌市中央区北 2 条西 1 丁目
TEL：011-222-1111
3. 使 用 語：英語
4. 一 般 演 題：テーマ自由，発表時間10分(予定)
ノートPC持ち込みによるプレゼンテーション(スクリーン 1 面)
演題はインターネットでのオンライン登録といたします。
ホームページ<http://radi.med.hokudai.ac.jp/jkrc14/>から登録できます。
5. 演題応募締切：2005年 3 月31日
6. お問い合わせ先：〒060-8638 札幌市北区北15条西 7 丁目
北海道大学医学研究科放射線医学分野内
第 14 回日韓放射線医学学術大会事務局
TEL：011-706-5977，FAX：011-706-7678
E-mail：jkrc14@radi.med.hokudai.ac.jp

第 44 回日本医学放射線学会生物部会学術大会の開催について

理事長 遠藤 啓吾
生物部会長 小野 公二

第 44 回日本医学放射線学会生物部会学術大会を下記のとおり開催します。

記

日 時：2005年 7 月16日(土)
場 所：笹川記念会館会議室
〒108-0073 東京都港区三田 3-12-12
TEL：03-3454-5062
FAX：03-3454-5544
<http://www.sasakawahall.ne.jp/>

演題応募の締め切り：5 月14日(土) 厳守

講演を希望するものは以下の事項をE-mailおよびファックスにて下記の連絡先にお送り下さい。

1. 演題名
2. 発表者(全員)氏名, 講演者には頭に 印を付ける。
3. 所属機関
4. 住所(含む郵便番号)
5. 電話番号, ファックス番号, E-mailアドレス

特別講演：“癌のシステム生物学”

白石 哲也先生

株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所

連絡先：〒162-8666 東京都新宿区河田町 8-1
東京女子医科大学 放射線医学教室 三橋 紀夫
TEL：03-3353-8111(ext.32212), FAX：03-5269-7472
E-mail：n-mitsuhashi@rad.twmu.ac.jp

**第 35 回放射線による制癌シンポジウム
- 基礎と臨床との対話 - の開催について**

理事長 遠藤 啓吾
生物部会長 小野 公二

第 35 回放射線による制癌シンポジウムを下記のとおり開催します。

記

世話人：東京女子医科大学 放射線医学教室 三橋 紀夫

日時：2005年 7 月15日(金)

場所：笹川記念会館会議室

〒108-0073 東京都港区三田 3-12-12

TEL：03-3454-5062

FAX：03-3454-5544

<http://www.sasakawahall.ne.jp/>

主題：低LET放射線は生物学的手法の併用によって高LET放射線を超えられるか

1. “低酸素細胞の克服による増感”

2. “抗がん剤による増感”

3. “分子標的薬剤による増感”

連絡先：〒162-8666 東京都新宿区河田町 8-1

東京女子医科大学 放射線医学教室 三橋 紀夫

TEL：03-3353-8111(ext. 32212), FAX：03-5269-7472

E-mail：n-mitsuhashi@rad.twmu.ac.jp

第 2 回日本小児放射線学会教育セミナーのご案内

理事長 遠藤 啓吾

日本小児放射線学会教育セミナーを下記の如く開催いたします。

記

小児救急疾患の画像診断：明日からの診療に役立つ画像診断検査の実際

日 時：2005年 2 月12日(土)10時～15時30分

場 所：東京商工会議所ビル 7 階 国際会議場
東京都千代田区丸の内 3-2-2(TEL：03-3283-7680)

セミナープログラム

- 1)中枢神経系および頭頸部：堤 義之(国立成育医療センター放射線診療部)
- 2)胸部：野澤久美子(埼玉県立小児医療センター放射線科)
- 3)消化器系：赤坂好宣(兵庫県立こども病院放射線科)
- 4)泌尿生殖器系：宮坂実木子(国立成育医療センター放射線診療部)
- 5)骨軟部：宮寄 治(国立成育医療センター放射線診療部)

参加費：日本小児放射線学会会員 1,000円，非会員 6,000円

非会員は2005年度年会費を前納して頂ければ学会員と同額。

日本小児放射線学会年会費は7,000円です。入会をご希望の方は、下記事務局にお申し込み下さい。

支払い方法：参加費はセミナー当日お支払い下さい。

申込み方法：下記申込書に必要事項をご記入の上、事務局までお送り下さい(メール、FAXでも受け可)。折り返し受講証をお送りいたします。

なお、定員に達しましたら、当日の参加はお断りする場合がございますので、できる限り事前登録をお勧めします。

申込問合せ先：〒355-0055 埼玉県東松山市松風台 4-62

日本小児放射線学会事務局(メディカル教育研究社内)

電話：0493-35-3305，FAX：0493-35-4587

E-mail：ky2s-mtms@asahi-net.or.jp

日本小児放射線学会教育セミナー参加申込書

年 月 日

日本小児放射線学会 会 員 ・ 非会員
氏 名：
ご所属：
ご住所：